

図書館や川の活用を考えながら 図書館と水辺の夕涼み会



9月14日、市民図書館周辺で「図書館と水辺の夕涼み会」が開催されました。このイベントは、津久見の素敵な図書館と、そこに寄り添うように流れる河川をより良い空間にするため、みんなで考えながら活用してみようという実証実験的な催しです。図書館や川を前に、絵本の読み聞かせや水鉄砲づくり、音楽隊演奏やお茶会などが催され、子どもたちを中心に、多くの人で賑わいました。また、第一中学校1年生を中心とした水辺の生物観察を行い、図書館のホールではワークショップの成果物展示や、写真や映像による2年前の台風第18号災害の振り返りを行い、災害に対する認識を改めることができました。イベントの最後には、手持ち花火で子どもたちの喜ぶ姿を見ることができ、今後も図書館や川の利活用について、考えていくきっかけづくりができました。



九州大会へ

津久見市身体障害者福祉協議会



津久見市身体障害者福祉協議会の津久見Aチームが10月24日から佐賀県で開催される「第13回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会」に出場します。9月9日、市教育委員会を訪れ、平山教育長から激励の言葉がありました。活躍を期待しています。

全国大会に出場

少林寺拳法 福川凡司郎さん・海都さん



大分市で開催された「第51回少林寺拳法大分県大会」で組演武の親子の部で優勝した、少林寺拳法大分弥生道院拳友会の福川凡司郎さん(一般)と海都さん(津久見小6年)が11月に愛知県で開催される全国大会に出場します。9月11日、平山教育長に県大会の報告と全国大会に向けての抱負を述べました。

九州大会へ出場

バドミントン 丸木爽汰選手



8月に開催された「第36回全九州バドミントン選手権大会大分県予選会」で、白杵JBCに所属する丸木爽汰選手(千怒小6年)が、6年生男子ダブルス第4位に輝き、10月19日から佐賀県で開催される九州大会に出場します。9月9日、市教育委員会を訪れ、丸木選手が九州大会への抱負を述べました。

また戻ってきてね

ウミガメの放流会



9月16日の朝、高浜海岸に産卵していたウミガメの赤ちゃんが「ふ化」し、その日の夜、大勢の人が見守る中、「ウミガメの放流」が行われました。この日、約50匹のウミガメの赤ちゃんが生まれ、子どもたちに優しく帰された赤ちゃんは、「がんばれー」という声援を受けながら、懸命に手足を動かし、海に帰っていききました。

自治体経営の問題、将来を熱く議論

第21回 未来の都市を創る市長の会



8月27日、市民会館に調布市長、深川市長、宮崎市長、前銚子市長、津久見市長が一堂に会し、未来の都市を創る市長の会が開催されました。「低成長下の自治体経営の問題点と日本の将来」をテーマにパネルディスカッションが行われ、それぞれの市が抱える問題点や採るべき方策などについて熱い議論が展開されました。

秋を感じるひとときに

中秋の名月祭



9月13日の「中秋の名月」の日に合わせ、「中秋の名月祭」がつくみ公園で開催されました。サマードレスによるフラダンスや歌謡愛好会、サザンクロスによる歌の披露のほか、コンテナ293号では、芋煮鍋やおにぎり、手作りパンの販売、お茶会が行われ、集まった人々は涼しげな秋の夜を感じるひとときを過ごしていました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

つくみまぐろ祭り



9月7日・8日の2日間、津久見で初めての開催となる「つくみまぐろ祭り」がつくみ公園で開催されました。イベントでは、津久見産本まぐろ「豊後まぐろヨコゾーナ」の解体ショーや即売会を始め、多くのステージイベントや各店舗で、会場は盛り上がりを見せました。また、7日には、スペシャルゲストとして、人気Youtuberの谷亜沙子さんと大食い自慢の方たちが対決する「ひゅうが丼・まぐろ丼の大食い対決」も開催され、次々と口の中に運ばれるひゅうが丼やまぐろ丼を見て、お客さんもとて驚いた様子でした。さらには、サンリオの大人気マスコットキャラクター「ハローキティ」も2日間、会場に遊びに来てくれて、抽選で当たった子どもたちと一緒に記念撮影ができる時間も設けられ、子どもたちの輝く笑顔を見ることができました。

個性ある作品が集まった記念展

第40回津久見市絵画美術展



8月28日から9月1日までの5日間、市民会館で「第40回津久見市絵画美術展」が開催され、油絵や水彩画、色鉛筆画など60点の作品が展示されました。8月27日には、表彰式が行われ、市長賞を受賞した仲尾和子さんをはじめ、今年は、第40回記念特別賞を含む11名の方に賞状が手渡されました。

空手全国大会入賞

俊空塾 青木龍真選手・甲斐天智選手



8月に東京の日本武道館で開催された「全国空手道競技大会(全日本空手道連盟和道会主催)」で、組手個人戦(6年生男子の部)で青木龍真選手(千怒小6年)がベスト16に入り努力賞を獲得し、同じく組手個人戦(5年生男子の部)で甲斐天智選手(津久見小5年)が第3位に入り、見事入賞に輝きました。

“栄養”の大切さについて考えました

栄養ワンダー! 2019 in つくみ



8月27日、市役所保健室で「栄養ワンダー! 2019 in つくみ」が開催されました。この日は、管理栄養士による個別栄養相談やペットボトルの砂糖の量が分かるサンプルなどで、栄養について考えてみたり、健康によいとされるヨーグルトなどのサンプリングの配布を行ったりと、より良い健康づくりについて、学びました。

来年もきれいな花火の打ち上げを願って



市役所職員友愛会

津久見ライオンズクラブ

「津久見ライオンズクラブ」と「市役所職員友愛会」から、7月13・14日に行われたつくみ港まつりでの売上金を「つくみ港まつり実行委員会」に寄付していただきました。

来年も市民の方を始め、たくさんの方に津久見の花火を楽しんでいただけるよう、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

社会問題となる部落問題を考える

津久見市人権研修会



8月28日、市民会館で津久見市人権研修会が開催されました。今年は、近畿大学人権問題研究所の熊本理抄さんをお招きし、被差別部落におけるひとり親家族の生活実態調査をもとに、特に母親などの女性の目線に立ち、結婚や出産、学歴といった部分から就業することの難しさなどを中心に、ご講演していただきました。